

# 自己評価結果等届出書

令和 8 年 1 月 26 日

鹿児島市長 殿

## 1 事業者（所）情報

|                 |   |        |  |            |          |
|-----------------|---|--------|--|------------|----------|
| 事業者の名称<br>(法人名) | 株式会社サクラバイオ                              |        |  |            |          |
| 事業所の名称<br>(施設名) | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス<br>グッドジョブスポーツ |        |  |            |          |
| 事業所番号           | 4650100201                              |        |  |            |          |
| 事業の種別           | <input checked="" type="radio"/>        | 児童発達支援 |  | 放課後等デイサービス | 保育所等訪問支援 |
| 事業所の所在地         | 鹿児島市泉町13-24-2F                          |        |  |            |          |

## 2 公表状況

|      |   |   |  |  |  |
|------|---|---|--|--|--|
| 公表日  | 令和 8 年 2 月 28 日   |   |  |  |  |
| 公表方法 | 1. 方法の区分<br>(プルダウンから選択)   | ホームページ ↓ 2 にURLを記載  |  |  |  |
|      | 2. 内容   | <a href="https://goodjob.group/profile/#disclosure">https://goodjob.group/profile/#disclosure</a> |  |  |  |
|      | <b>※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。</b> |   |  |  |  |

## 3 自己評価事務担当者情報

|           |              |
|-----------|--------------|
| 担当者名      | 東田 瑞希        |
| 連絡先 (TEL) | 099-224-1170 |

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                                      |     |        |              |  |  |
|----------------|--------------------------------------|-----|--------|--------------|--|--|
| ○事業所名          | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッズジョブスポーツ |     |        |              |  |  |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 1月 14日                         |     | ～      | 2026年 1月 20日 |  |  |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                               | 16名 | (回答者数) | 10名          |  |  |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年 1月 13日                         |     | ～      | 2026年 1月 20日 |  |  |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                               | 4名  | (回答者数) | 4名           |  |  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 28日                         |     |        |              |  |  |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること     | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている。                         | 毎月、カリキュラム担当の職員が運動テーマを決めた上で、その日の活動担当職員が、利用予定の利用児に合わせた支援方法を支援計画に沿った形で考えることが出来ている。   | 支援計画は半年ごとの更新のため、リアルタイムで必要な支援を提供できるよう園からの情報やモニタリング対応した児発管からの情報を毎日の朝礼や振り返り時間に共有できるようにする。 |
| 2 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができている | 直接保護者と会うこと以外に利用時にエラーが起きたり気付いたことがあれば、当日中に園を通したりLINE等の連絡手段で保護者へ伝えることが出来ている。また、保護者からの相談も管理者や児発管の職員を通して対応するようしており、不在時も返答できる具体的な日時をお伝えして確実に伝えるようにしている。 | 直接対面で会う機会が少ないため、より正確で詳細な状況をお伝えできるよう保護者会など話す機会を設けていく。                                   |
| 3 |  |   |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること   | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                        |
|---|--|--|---|
| 1 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会が少ない。 | 祝日に外出活動で公共施設・乗り物を利用したり放デイ事業所と合同活動したりすることで地域交流を心がけているが、園との交流機会が少ない。また、普段の活動時間が1時間のみのため実施が難しい。 | 公園・公民館・児童館での園外交流やオンライン交流などを「場所」や「きっかけ」作りが必要 |
| 2 | 保護者同士の交流等を用いた家族への支援が不十分。                     | 年間計画として保護者会や公開療育を計画して保護者同士の交流ができる機会を設けているが、周知が不十分であったり開催曜日にバラツキがあったりで十分な人数が集まらない。            | 参加しやすい環境づくりや多様な家庭状況に配慮した交流機会を設ける            |
| 3 |  |  |   |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス  
グッジョブスポーツ

公表日 2026年2月28日

利用児童数 17名 回収数 10名

|                  | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|--|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 環境・<br>体制整備      | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。   | 8  | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。  | 8  | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。     | 9  | 0             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                      | 8  | 1             | 0   | 1     |     |            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。   | 8  | 2             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。   | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。                      | 8  | 2             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定されていると思いますか。 | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。   | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。   | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。  | 3  | 3             | 4   | 0     |     |            |
|                  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。   | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。   | 8  | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                            | 7  | 2             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。   | 9  | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。   | 8  | 1             | 0   | 1     |     |            |

|          |         |  |  |   |   |   |   |  |
|----------|---------|--|--|---|---|---|---|--|
| 保護者への説明等 | 17      | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 9  | 1 | 0 | 0 |   |  |
|          | 18      | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援が十分に行われていると思いますか。       | 6  | 3 | 0 | 1 |   |  |
|          | 19      | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対して十分に説明・対応がなされていると思いますか。    | 8  | 2 | 0 | 0 |   |  |
|          | 20      | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                    | 8  | 1 | 0 | 1 |   |  |
|          | 21      | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 9  | 0 | 0 | 1 |   |  |
|          | 22      | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 10   | 0 | 0 | 0 |   |  |
|          | 非常時等の対応 | 23   | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 6 | 1 | 0 | 3 |  |
| 24       |         | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                               | 8  | 0 | 0 | 2 |   |  |
| 25       |         | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。           | 8  | 0 | 0 | 2 |   |  |
| 26       |         | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。            | 5  | 2 | 1 | 2 |   |  |
| 満足度      | 27      | 事業所では、虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応がなされていると思いますか。                          | 5  | 2 | 0 | 3 |   |  |
|          | 28      | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に十分な説明がなされ、理解を得た上で実施されていると思いますか。               | 6  | 3 | 0 | 1 |   |  |
|          | 29      | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 9  | 1 | 0 | 0 |   |  |

公表

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名        |    | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス<br>グッジョブスポーツ  |    |     |                                  | 公表日   | 2026年 2月 28日 |
|-------------|----|---|----|-----|----------------------------------|---|--------------|
|             |    | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点                          | 課題や改善すべき点   |              |
| 環境・<br>体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     |                                  | 大きい教具は倉庫に入らず、壁に固定したりしているためこどもがぶつかったりしないようパーテーション設置や職員の配置が必要 |              |
|             | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     |                                  |   |              |
| 業務改善        | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     | 朝礼と夕方の振り返りの時間を活用して話し合う時間を確保できている |   |              |
|             | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                     | ○  |     | 法人内で1回/月のペースで職員研修を受けられる機会を設けている。 |   |              |
|             | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。   | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で支援内容を検討しているか。                   | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | ○  |     |                                  |   |              |
|             | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。   | ○  |     |                                  |   |              |

|              |    |   |   |  |   |   |
|--------------|----|---|---|--|---|---|
| 適切な支援の提供     | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定されているか。 | ○ |  |   |   |
|              | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。  | ○ |  |   | 運動活動のテーマは毎月変わっているが、月後半になると利用児たちに慣れが出てしまい、活動内容の工夫化や変化はその日の活動担当職員に任せられている |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                                     | ○ |  |   |   |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                 | ○ |  | 毎日、朝礼時に活動内容や役割分担、その日の利用児に対する個別的な対応などの情報共有している |   |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。  | ○ |  | 夕方に振り返り時間を設け、パソコン上に記録を残している                   |   |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。   | ○ |  |   |   |
|              | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。  | ○ |  |   |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行っているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 28 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 29 | 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。   | ○ |  |   | 日々の業務の煩雑化により参加が難しい傾向にある   |
|              | 30 | 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |   |   |
|              | 31 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。  | ○ |  |   |   |
|              | 32 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラムの支援を行っているか。   | ○ |  |   |   |

|          |    |   |   |  |  |  |
|----------|----|---|---|--|--|--|
|          | 33 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。  | ○ |  |  |  |
|          | 34 | 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を十分に踏まえているか。 | ○ |  |  |  |
|          | 35 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                          | ○ |  |  |  |
| 保護者への説明等 | 36 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                          | ○ |  |  |  |
|          | 37 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設けているか。                         | ○ |  |  |  |
|          | 38 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知しているか。                        | ○ |  |  |  |
|          | 39 | 定期的に通信やホームページ・SNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか。            | ○ |  |  |  |
|          | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。   | ○ |  |  |  |
|          | 41 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                       | ○ |  |  |  |
|          | 42 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                       | ○ |  |  |  |
|          | 43 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。                | ○ |  |  |  |
|          | 44 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                   | ○ |  |  |  |
|          | 45 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。   | ○ |  |  |  |
| 非常時等の対応  | 46 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                      | ○ |  |  |  |
|          | 47 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分されているか。                         | ○ |  |  |  |
|          | 48 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                   | ○ |  |  |  |
|          | 49 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                     | ○ |  |  |  |
|          | 50 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | ○ |  |  |  |

|    |  |   |  |  |  |
|----|--|---|--|--|--|
| 51 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で実施しているか。 | ○ |  |  |  |
| 52 | 身体拘束の実施状況について、定期的に検証・見直しを行っているか。                                   | ○ |  |  |  |
| 53 | 前年度の自己評価結果を踏まえ、事業運営の改善に取り組んでいるか。                                   | ○ |  |  |  |

# 自己評価結果等届出書

令和 8 年 1 月 22 日

鹿児島市長 殿

## 1 事業者（所）情報

|                 |   |                       |            |  |          |
|-----------------|---|-----------------------|------------|--|----------|
| 事業者の名称<br>(法人名) | 株式会社サクラバイオ                              |                       |            |  |          |
| 事業所の名称<br>(施設名) | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス<br>グッドジョブスポーツ |                       |            |  |          |
| 事業所番号           | 4650100201                              |                       |            |  |          |
| 事業の種別           | 児童発達支援                                  | <input type="radio"/> | 放課後等デイサービス |  | 保育所等訪問支援 |
| 事業所の所在地         | 鹿児島市泉町13-24-2F                          |                       |            |  |          |

## 2 公表状況

|      |   |   |  |  |  |
|------|---|---|--|--|--|
| 公表日  | 令和 8 年 2 月 28 日   |   |  |  |  |
| 公表方法 | 1. 方法の区分<br>(プルダウンから選択)   | ホームページ ↓ 2 にURLを記載  |  |  |  |
|      | 2. 内容   | <a href="https://goodjob.group/profile/#disclosure">https://goodjob.group/profile/#disclosure</a> |  |  |  |
|      | <b>※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。</b> |   |  |  |  |

## 3 自己評価事務担当者情報

|           |              |
|-----------|--------------|
| 担当者名      | 鮫島 由弥        |
| 連絡先 (TEL) | 099-224-1170 |

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                                     |     |                |
|----------------|-------------------------------------|-----|----------------|
| ○事業所名          | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ |     |                |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 1月 14日                        |     | ～ 2026年 1月 20日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                              | 40名 | (回答者数) 22名     |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年 1月 13日                        |     | ～ 2026年 1月 20日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                              | 5名  | (回答者数) 5名      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 28日                        |     |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること     | 工夫していることや意識的に行っている取組等                             | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 支援内容に関しては保護者の方も理解を持ってグッジョブスポーツへ通わせてくれている印象がある。 | 保護者との面談を定期的に行いながら、保護者の意向を少しでも取り入れるように全体として心がけている。 | 児発管からの共有というかたちで保護者の意向を伝えていることが多いが、できればミーティングなどで意見を出し合いながら一人ひとり丁寧に支援内容を考えていけたら良い。 |
| 2 | 子どもたちに合わせた支援プログラムを行うことができている。                  | 年齢に合わせた内容や児童が楽しめるプログラムを入れるように心がけている。              | 子どもたちからさらにやってみよう運動をリサーチすることで本人たちの運動に対するやる気に繋げていく。                                |
| 3 |  |   |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                  |
|---|--|---|---------------------------------------|
| 1 | 地域との交流の機会が少ない。                             | 土曜日などに周辺でのイベントに参加をさせてもらったりしているが、土曜以外の曜日でそういったイベントに参加することが難しい。 | 長期休暇を利用して地域との関わりを深められるような機会を増やしていきたい。 |
| 2 | 親子支援やきょうだい児への支援ができていない。                    | 全体的に日常の業務に追われていることが多く、家族支援など全くできていない状況が続いている。                 | 早い段階からスケジュールを組んで早めのアナウンスを保護者へ行っていくこと。 |
| 3 |  |   |                                       |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス  
グッジョブスポーツ

公表日 2026年2月28日

利用児童  
数

40名

回収数

22名

|                  | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 20 | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 18 | 3             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 19 | 3             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 21 | 1             | 0   | 0     |     |            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 19 | 2             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 21 | 0             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 21 | 1             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 20 | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 20 | 1             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 20 | 0             | 0   | 2     |     |            |
|                  | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。   | 12 | 2             | 0   | 8     |     |            |
|                  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 19 | 2             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 20 | 2             | 0   | 0     |     |            |
|                  | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 10 | 3             | 0   | 9     |     |            |
|                  | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 19 | 2             | 0   | 1     |     |            |
|                  | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 19 | 3             | 0   | 0     |     |            |

|          |    |  |    |   |   |   |  |  |
|----------|----|--|----|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 20 | 2 | 0 | 0 |  |  |
|          | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 10 | 4 | 0 | 8 |  |  |
|          | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 21 | 1 | 0 | 0 |  |  |
|          | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 20 | 2 | 0 | 0 |  |  |
|          | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。   | 17 | 0 | 0 | 5 |  |  |
|          | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 21 | 0 | 0 | 1 |  |  |
|          | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。                               | 15 | 3 | 0 | 4 |  |  |
| 非常時等の対応  | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 19 | 0 | 0 | 3 |  |  |
|          | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。   | 17 | 4 | 0 | 1 |  |  |
|          | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。  | 18 | 1 | 0 | 3 |  |  |
|          | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。   | 15 | 1 | 0 | 6 |  |  |
| 満足度      | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。   | 11 | 2 | 0 | 9 |  |  |
|          | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 20 | 2 | 0 | 0 |  |  |

公表

## 事業所における自己評価結果

|      |  |
|------|--|
| 事業所名 | 運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス<br>グッジョブスポーツ |
|------|--|

公表日 2026年 2月 28日

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点                                  | 課題や改善すべき点  |
|---------|---|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     | 活動時間を分けていることで一度に多くの児童が室内に集まらないように心がけている。 |  |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |  |  |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     |  |  |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     |  | 室内の清掃や整理などもう少し各スタッフが意識をするようにしていくことでより良い子どもたちの過ごしやすい空間をつくっていくことができるのではないかな。 |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     |  |  |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     |  |  |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     |  |  |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     |  |  |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |  |  |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     | 本部が定期的に研修を行って来ており学びの場が平等に与えられている。        |  |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     |  |  |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     | 定期的に保護者との面談を行い、計画を作成している。                |  |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     |  |  |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     |  |  |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     |  |  |

|              |    |  |   |  |   |  |  |
|--------------|----|--|---|--|---|--|--|
| 適切な支援の提供     | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |   |  |  |
|              | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  | 最初にプログラム担当が立案と実践を行い、それから他のスタッフと共有をして活動を行う流れをつくっている。 |  |  |
|              | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  |   |  |  |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。  | ○ |  |   |  |  |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  | 朝の朝礼にて打ち合わせと共有を行っている。                               |  |  |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  |   |  |  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  |   |  |  |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  |   |  |  |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。  | ○ |  |   |  |  |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  |   |  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  | 基本的に児童発達支援管理責任者が会議や関係機関との話し合いなどに参加をしている。            |  |  |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  | 必要な児童に関しては適切なタイミングで連携をして支援を行うように心がけている。             |  |  |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  |   |  |  |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  |   |  |  |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  |   |  |  |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |   |  |  |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |   |  |  |

|          |   |  |   |  |  |  |
|----------|---|--|---|--|--|--|
| 保護者への説明等 | 33  | (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。   | ○ |  |  |  |
|          | 34  | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達<br>の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |  |  |  |
|          | 35  | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支<br>援プログラム (ペアレント・トレーニング等) や家族等の<br>参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                 | ○ |  |  |  |
|          | 36  | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な<br>説明を行っているか。   | ○ |  | 契約時のタイミングで説明を行い、必<br>要があればいつでも質問を受けること<br>を事前にお伝えしている。     |  |
|          | 37  | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保<br>護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点<br>を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けて<br>いるか。         | ○ |  |  |  |
|          | 38  | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説<br>明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を<br>得ているか。                                     | ○ |  | 定期的に保護者との面談を行い、計画<br>内容についての同意を得るようにして<br>いる。              |  |
|          | 39  | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、<br>面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |  | 保護者からの相談があれば対面もしくは<br>電話にての面談で話を伺い、助言な<br>どを行っている。         |  |
|          | 40  | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する<br>等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を<br>しているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける<br>等の支援をしているか。 | ○ |  |  |  |
|          | 41  | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備す<br>るとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合<br>に迅速かつ適切に対応しているか。                           | ○ |  | 基本的に管理者が苦情に対しての対応<br>を行い、難しい場合は上長への相談の<br>うえ、対応してもらうことがある。 |  |
|          | 42  | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用する<br>ことにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこ<br>どもや保護者に対して発信しているか。                       | ○ |  |  | 情報発信の機会が以前と比べると減っ<br>てきているため、もう少し定期的に情<br>報を提示していけるようにスタッフ全<br>体に共有していきたい。 |
| 43       | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                       | ○  |   |  |  |  |
| 44       | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のた<br>めの配慮をしているか。 | ○  |   |  |  |  |
| 45       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事<br>業運営を図っているか。 | ○  |   |  |  |  |
| 非常時等の対   | 46  | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユ<br>アル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に<br>周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している<br>か。            | ○ |  |  |  |
|          | 47  | 業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発<br>生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っ<br>ているか。                                    | ○ |  |  |  |
|          | 48  | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況<br>を確認しているか。  | ○ |  |  |  |
|          | 49  | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基<br>づく対応がされているか。   | ○ |  |  |  |
|          | 50  | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他<br>必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が<br>行われているか。                                   | ○ |  |  |  |

|    |    |  |   |  |                                  |   |
|----|----|--|---|--|----------------------------------|---|
| 対応 | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        | ○ |  |                                  |   |
|    | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |  |                                  | ヒヤリハットの件数があまり多くないので、もう少し件数を上げられるような意識をしていきたい。 |
|    | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |  | 定期的に研修を行い、対応に関する理解を深めるように心がけている。 |   |
|    | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |  |                                  |   |